



奈良県感染症情報

平成 29 年 第 31 週(7 月 31 日～ 8 月 6 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 病原体(ウイルス)検出情報(7月)

手足口病警報発令中です！！

定点当たり報告数が警報終息基準値の「2」を下回るまで警報発令が続きます。

手洗いをを行い感染予防に努めましょう！

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	手足口病	10.82	(10.88)	↗	↗	↗	↗↗
2	感染性胃腸炎	3.09	(2.91)	↘	↘	↘	↘
3	A群溶連菌咽頭炎	1.53	(1.68)	↘	↘	→	→
4	ヘルパンギーナ	1.41	(1.50)	→	↗	→	↘
5	RSウイルス感染症	1.12	(0.88)	↗↗	↗↗	→	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↗↗**急増、**↗**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↘**減少

◆ 県内概況 ◆

手足口病の定点当たり報告数が、先週と同様 10.0 を超えています。特に南部地域で増加が大きい状況です。流行はしばらくの間続くことが予想されます。症状がなくなった後も咽頭から 1～2 週間、便から 2～4 週間ウイルスが排出されるため、しっかりと手洗いをを行い感染拡大防止に努めましょう。

RSウイルス感染症が増加しています。夏頃から報告数の増加傾向がみられる疾患であり、今後注意が必要です。発症の中心は 0 歳児と 1 歳児です。咳等の呼吸器症状を認める年長児や成人は、可能な限り 0 歳児と 1 歳児との接触を避けることが乳幼児の発症予防に繋がります。

◆ 病原体(ウイルス)検出情報(平成 29 年 7 月) ◆

* ウイルス分離同日での集計結果

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名
ノロ GII.4		2			感染性胃腸炎(2)
ノロ GII.3		1			感染性胃腸炎(1)
サポ			1		感染性胃腸炎(1)*
アデノ 1		2			感染性胃腸炎(1)、急性気管支炎(1)
アデノ 40/41		1			感染性胃腸炎(1)
ムンプス G		1			無菌性髄膜炎(1)
インフルエンザ AH1pdm	1				インフルエンザ(1)
エコー 9		1			記載無し(1)
パルボ B19		1			発疹症(1)
ライノ	2	17	1		気管支炎(3)、咽頭炎(1)、気管支肺炎(3) 咽頭炎・熱性けいれん(1)、急性気管支炎(2) ジアンソティ症候群(1)、手足口病(5)* 発疹症(1)、記載なし(3)
コクサッキー A6		1			手足口病(1)*

* 重複感染

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 29 年 第 31 週 7 月 31 日 ~ 6 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	38 (1.12)	4 (0.44)	20 (2.22)	6 (0.86)	5 (0.83)		3 (1.50)	
咽頭結膜熱	23 (0.68)	2 (0.22)	6 (0.67)	1 (0.14)	13 (2.17)		1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	52 (1.53)	5 (0.56)	7 (0.78)	3 (0.43)	34 (5.67)		3 (1.50)	
感染性胃腸炎	105 (3.09)	19 (2.11)	28 (3.11)	21 (3.00)	37 (6.17)			
水痘	9 (0.26)	2 (0.22)	4 (0.44)		3 (0.50)			
手足口病	368 (10.82)	82 (9.11)	95 (10.56)	82 (11.71)	82 (13.67)	2 (2.00)	25 (12.50)	
伝染性紅斑	2 (0.06)	1 (0.11)	1 (0.11)					
突発性発しん	12 (0.35)	4 (0.44)	3 (0.33)	4 (0.57)	1 (0.17)			
百日咳								
ヘルパンギーナ	48 (1.41)	17 (1.89)	11 (1.22)	13 (1.86)	6 (1.00)		1 (0.50)	
流行性耳下腺炎	9 (0.26)	2 (0.22)	5 (0.56)	2 (0.29)				
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	2 (0.20)			1 (0.50)	1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	3 (0.50)		1 (0.50)		1 (1.00)		1 (1.00)	
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核8件(奈良市2、郡山4、中和2)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症2件(郡山1、中和1) 梅毒1件(中和1) 後天性免疫不全症候群1件(奈良市1)

❖ 第 31 週のトピックス ❖

◆ダニ媒介脳炎について

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000133077.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計	累計		
インフルエンザ	男女																					5255 5008		
RSウイルス感染症	男女		6	4	7	1	1															19 19	297 289	
咽頭結膜熱	男女			1	5	2			2	1	1	1										13 10	470 375	
A群溶連菌咽頭炎	男女				3	5	6	5	4	1	2	3	1	1								31 21	1269 1098	
感染性胃腸炎	男女			5	9	10	7	6	3	1	1	1	4		4							51 54	2665 2302	
水痘	男女			1			1	1	2	1	1											6 3	171 176	
手足口病	男女	2	28	72	34	18	23	8	1	7	2	1	1		1							198 170	1134 926	
伝染性紅斑	男女																					2 2	32 36	
突発性発しん	男女		1	2	5																	8 4	263 231	
百日咳	男女																						4 4	
ヘルパンギーナ	男女			4	4	4	4	3	4				1									24 24	186 171	
流行性耳下腺炎	男女					1					1		1									3 6	368 339	
急性出血性結膜炎	男女																						1	85
流行性角結膜炎	男女						1															1 1	85 83	
細菌性髄膜炎	男女																						4 6	
無菌性髄膜炎	男女																						15 5	
マイコプラズマ肺炎	男女				2	1																3	48 43	
クラミジア肺炎	男女																						1	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男女																						26 26	

◆注目疾患の動向◆ 全て定点当たり報告数

■ H29 ▲ H28 □ H27 〻 過去10年平均

